

下田小だより

令和2年3月2日号 No24
久留米市立下田小学校
校長 檜橋 関子

☆☆☆ 学校教育目標「よく学び、なかよく、やりぬく子どもの育成」 スローガン「チャレンジ！」☆☆☆ ～新型コロナウイルスへの緊急対応について～

2月27日（木）に政府から出された全国の小中高特別支援学校休校の要請。一年の中で最も大事な学年末、卒業式、修了式を控えた3月に学校休校を行うということは、緊急事態であるとはいえ衝撃的な要請でした。久留米市では子どもたちの健康、安全を第一に考えた上で、全国一律ではなく、実情に合わせた対応として3月9日（月）からの臨時休校が発表されました。一週間の準備期間をとっていただいたとはいえ、市内で一人でも感染者がでたら即休校に入ること、この一週間は毎日が緊迫した状況になるといえます。いつ休校になってもいいように学校では、先生方一丸となって方策を考え対応していきます。なにより子どもたちの健康、安全を第一に考え、休校中に子どもたちが不安にならないように対応していきます。

6年生にとっては、6年間過ごした仲間との最後の一ヶ月を奪われてしまうことになり、本当に残念でしかたありません。卒業証書授与式については、規模を縮小して執り行います。どのような方法となっても、6年間しっかり学んだ下田小学校を胸を張って巣立ってほしいと願っています。

子どもたちの自宅での過ごし方については、いろんな報道があり迷うところですが、人との接触をさげ感染のリスクを下げるための休校措置であることを考え、自宅での過ごし方を子どもたちに指導していただきたいと思います。不要不急の外出をさげ、不特定の方との接触が少なくなるように気をつけて過ごしてください。今回の久留米市の対応は、児童・保護者に与える影響を最小限にするとともに、休校に円滑に入るための措置です。現在が非常事態であることには変わりありません。そこで、明日より登校前に体温を測定し「体温チェックシート」に毎日記入して提出することになります。（久留米市一斉）体調の悪い時は欠席をお願いします。

9日より臨時休校となりますが、休校中の学習については、先生方で計画を作成中です。毎日の過ごし方についても後日配布される学校からのお便りをお読みください。休校中は、担任が家庭訪問（校区内）を行い、学習の様子や心のケアに努めます。校区外の子どもたちとは、電話連絡をしながら相談の時間をとります。

3月9日～24日までは、学校施設開放事業も中止となります。学校施設を利用されている団体は学校は利用できませんのでご協力をお願いします。できれば今週も体育館使用を控えていただきたいと思います。校内への立入については裏面をお読みください。

【令和元年度卒業証書授与式について】

6年生にとっての大切な式ですが、次のように内容を縮小して行います。大変残念ですがご理解ください。

3月17日（火） 10時開式 ※30分以内に短縮実施
11時に見送りをを行う

参加体制：6年児童 保護者は児童一人につき2名まで 教職員 在校生は参加しない
※来賓の皆様には参加の自粛をお願いし、出欠連絡をとるようにしています
式次第：卒業証書授与 学校長式辞 卒業生別れの言葉 ※30分以内で終了します
来賓祝辞 教育委員会告示 来賓紹介 祝詞祝電披露は省きます

学級でのお別れ：30分予定 見送り 11：00



【令和元年度修了式】 3月6日（金）5校時

24日（火）に予定していた修了式を6日（金）に1～6年全校で実施します。大掃除終了後、体育館に集めず放送で行います。

修了証（通知票）については、6年生は卒業式に手渡します。

1～5年生は24日（火）に渡します。渡し方については後日連絡します。3月の授業が殆どできなかったことから成績は2学期までの成績を加味して2月までの内容で作成させていただきます。